

県女性連だより

発行所 千葉県商工会連合会内
千葉県商工会女性部連合会

〒260-0013
千葉市中央区中央4-16-1
電話 043-305-5222
FAX 043-222-5133

第39号

令和2年3月



第21回商工会女性部全国大会（島根県）参加者集合写真

来年度の予定

○千葉県商工会女性部主張発表大会、通常総会

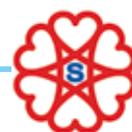
日程：令和2年5月12日(火)～13日(水) 場所：鴨川ホテル三日月(鴨川市)

○関東ブロック商工会女性部交流研修会(長野大会)

日程：令和2年7月16日(木)～17日(金) 場所：ホクト文化ホール(長野県長野市)

○商工会女性部全国大会(大分大会)

日程：令和2年10月27日(火)～29日(木) 場所：別府国際コンベンションセンター BCON PLAZA(大分県別府市)



令和元年度千葉県商工会女性部主張発表大会

通常総会に参加して

鋸南町商工会女性部部长 青木 剣菁

五月九日、令和元年度の千葉県商工会女性部主張発表大会と通常総会が長柄町の生命の森リゾートで行われました。

県内各地の女性部代表者ら約二百名参加しました。

車でホテルに入るとすぐ広がる芝生に目を奪われ



総会で挨拶する神崎会長

れました。春の豊かな生命の森リゾートはどこか新緑のすがしい香りを漂わせているようです。会場はこの素敵な環境の中にある森のホールで開かれました。

今年の主張発表大会の主張発表代表人数は例年の五名から三名に変わった為、やや寂しい気がしました。

各地女性部員の平均年齢は高齢化になりつつ、発表者たちはそれぞれ工夫して女性部の活動を盛り上げて、頑張っている姿が目に見えかぶような気がしました。

特に着物姿で登場した九十九里町女性部の発表者は、日本舞踊という独特な演出で元気な女性部を作りあげ、楽しい仲間の輪を広げ、地元を更に賑やかな町になるように地域振興に貢献しました。最終的に、九十九里町の代表が優勝して、関東ブロック大会へ出場することになりました。

通常総会は順調で、スムーズに終わった後、レストランに移動して情報交換会は賑やかな雰囲気の中で開かれました。女性部を中心にして楽しい事や、悩み事や色々なご意見を交換しました。また、歌声も絶えず、特に神崎会長の歌と共に役員

たちの踊りがとても楽しくて面白くて、笑い声が絶えずに会場を盛り上げました。皆様は日頃のストレスが吹き飛ばされ、リラククスができ、ルンとした気分が帰りました。

来年度の主張発表代表者の人数は再び五名になり、頑張っている女性部活動について熱く語るのをとてもお楽しみにしています。尚、来年度どんな楽しい余興をするのかも私たちの課題になりました。皆様何か良いアイデアがございましたら是非聞かせていただきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



生命の森リゾート 森のホール

令和元年度商工会女性部

交流研修会（新潟大会）に参加して



印西市商工会女性部部长 山口 萬紀子

七月二日、三日と新潟市民芸術文化会館に於いて一都十県約千五百名の参加で開催されました。オープニングではオルガニスト、山本真希さんの



りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館

パイプオルガンによる厳粛でパワーのある演奏に迎えられ開会式へ。新潟県商工会女性部連合会会長 末武英子さんのご挨拶、来賓の方々のご祝辞を戴いたのち、本題の関東ブロック十一名の主張発表大会が始まりました。地産地消、地域貢献へのボランティア活動など熱い思いのこもった発表があり、審査の結果、全国代表へと選出されたのは山梨県代表の河内正子さんでした。外国人の観光客が多くなった商店街でのコミュニケーションとして『諸外国語』を町ぐるみで日々学んでいるという発表でした。

この後、全国商工会連合会顧問である宮本しゅうじ氏の講演があり、日本を元気にするのは私たち小規模事業者であると国に認識させ『小規模企業振興基本法』を施行するまでに大変なご尽力を戴いたこと、そして「この法律、また、あらゆる制度を利用してやれることからやり、元氣な日本にしましょう。」と応援してくださいました。

その後、会場を移して情報交換会が行われ、新潟古町芸奴さんの舞や三味線を堪能した後、各県のアトラクション披露で私たちは『一期一会、おどるポンポコリン』と題して、笑いと拍手をいた

だきながら会を盛り上げました。この会を通じ、より各女性部との絆が深まったように感じました。

二日目は、弥彦神社への参拝、寺泊での昼食をいただいたから帰路に就きました。私は初めての参加でしたが、初日昼食でいただいた白いおむすび弁当がとても美味しく、「さすがの新潟米だね」と。後に知るにホスト県会長の手作り米と聞き、細部までの『おもてなし』に感激しました。二泊三日を通じての代表の方々の発表、講演、皆さんたちとの出会いの糧を持ち帰り、部員たちと共有していきたいと思えます。



千葉県代表 九十九里町 古川愛敬美さん

第二十一回「商工会女性部inしまね」 第二十一回商工会女性部全国大会に参加して

旭市商工会女性部部长 浪川 米子

令和元年十月二十八日～三十日「羽田空港第一ターミナル」集合「八百万の神々集う緑の地しまね」へ向かう。

松江市の総合体育館にて、全国大会が開催され



松江市総合体育館

ました。

会場に入る前から地元女性部のお揃いのユニホーム姿で私達を暖かい拍手で迎えてくれました。

緊張した空気での「オープニングセレモニー」「大会旗入場」等後、主張発表大会が始まりました。全国六ブロック代表が競い合いました。

なんと、最優秀賞に輝いたのは関東ブロック代表の河内正子さんでした。テーマは「WELCOMEでOMOTENASHI」グローバル社会での英会話の重要性、正にハードルの高い活動ですが、部員一丸となって取り組んだ結果が成功への道へとつながっていきました。他にも中国語、韓国語もマスターした何事も挑戦するパワーが素晴らしいと思いました。

講演は万九千神社宮司の錦田剛志氏で「神在月の国出雲へようこそ」というテーマでした。人としての優しさやぬくもり、生かされて今を生きていることへの感謝、利己主義の対極にある利他、奉仕の心の大切さ、目に見えない大切な価値観、古代と現代はつながっているとお話して下さい。

三日目、世界が認める庭園珠玉の作品、足立美

術館でアートなひとときを味わい、日本の芸術の素晴らしさに感動しました。天気良好、全員無事で帰路に着きました。

皆様、大変お疲れ様でした。これからも出会いを大切に、明るく楽しく活動していきたいと思っています。

表彰

令和元年度

中小企業庁長官表彰

・優良女性部

白井市商工会女性部

